

2024年8月26日

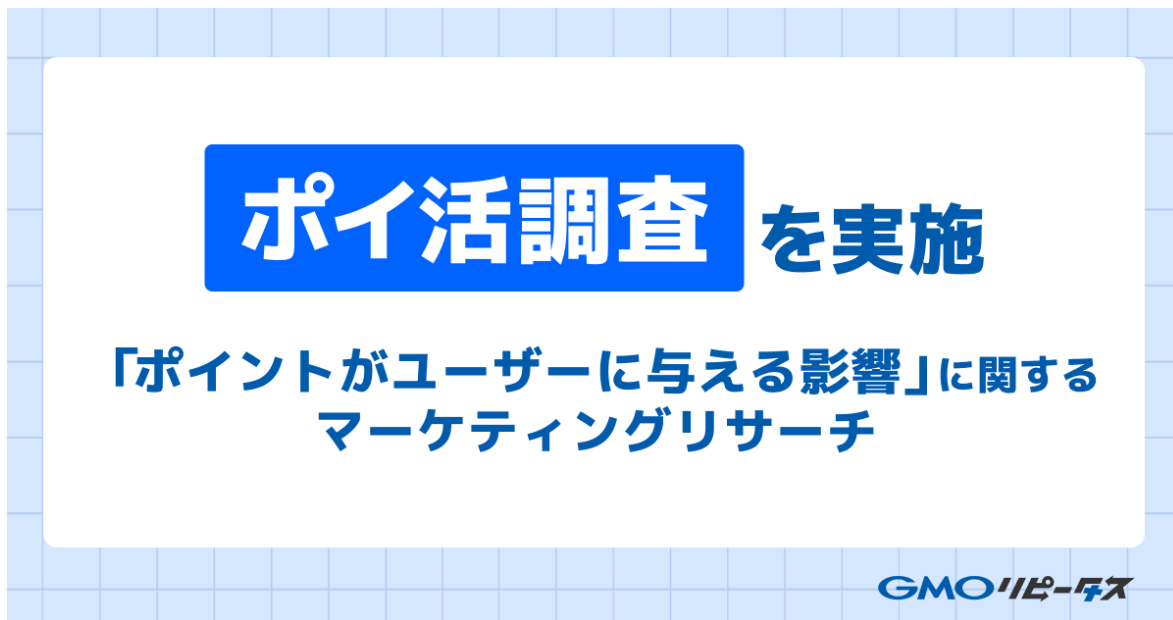
報道関係各位

GMOメディア株式会社

ポイ活で決まるサービス選択！
82.5%がポイント機能で利用促進、99円以下でも25%が利用希望
～「ポイントがユーザーに与える影響」に関する調査を実施～

GMOインターネットグループのGMOメディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMOメディア）は、2024年7月30日に、20代から60代の男女2,011名を対象に「ポイントがユーザーに与える影響」に関する調査を実施しました。

GMOメディアは、ポイントシステム構築支援サービス「GMOリピータス」（URL：<https://repeatas.gmo.media/>）を提供し、各企業のサービスにポイントを導入支援するとともに、「ポイントを活用」した「ポイ活」機能の構築・提案を行っています。これにより、各企業の主サービス利用者の生活をより豊かで楽しいものにする取り組みを進めています。



■ 調査サマリー

- ・ 82.5%の人がポイント機能があることで「サービスを継続して利用するようになる」
- ・ 利用促進するポイント交換先1位は「ギフトカードやキャッシュバック」（75.6%）
- ・ 90%以上の人が利便性や経済的な価値を重視してサービスを選んでいる
- ・ 4人に1人は貯まるポイントが「99円以下」でもサービスを利用したいと回答

■ 調査概要

集計対象：20代から60代の男女 2,011名

調査期間：2024年7月30日（火）

調査方法：インターネット調査

調査主体：GMOリサーチ&AIが運営するinfoQで調査

■ 調査レポート

調査レポートは以下ページからダウンロードが可能です。

<https://repeatas.gmo.media/document-poikatu2>

■ 調査背景

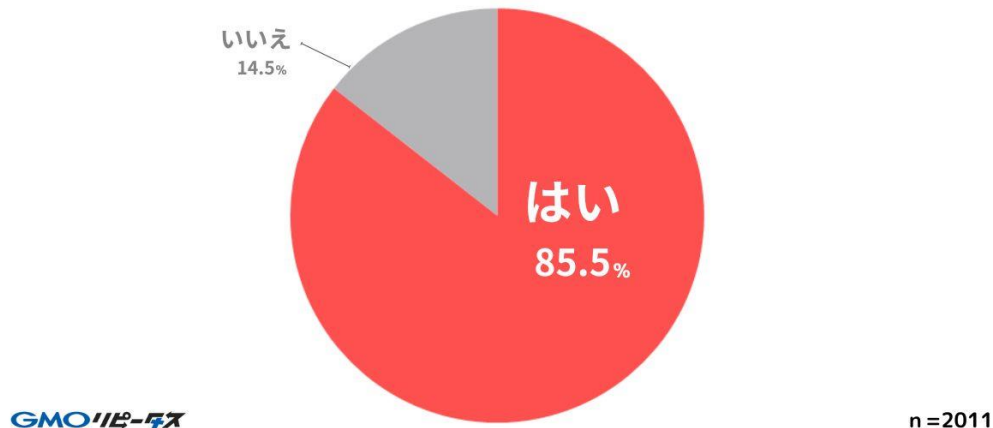
キャッシュレス化が進む中、クレジットカードや電子決済の多様化により「ポイント」がますます身近になっています。また、従来の各サービスが発行するポイントに加えて、共通ポイント発行元の各社による「経済圏」の形成や、交通、流通などの各業界でもポイントが発行されています。

GMOメディアは、こうした状況下での消費者行動の変化を明らかにするため調査を実施いたしました。

調査 1 : あなたは意識してポイントを貯める活動（ポイ活）をしていますか？

ポイ活の実施有無について聞いたところ、85.5%の人が「意識してポイ活している」と回答しました。

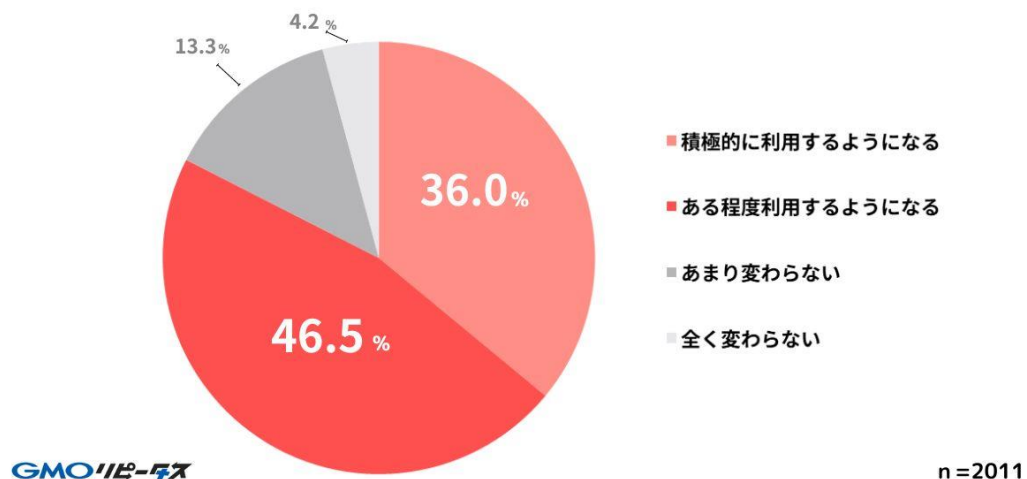
あなたは意識してポイントをためる活動（ポイ活）をされていますか？



調査 2 : ポイント機能があることであなたのサービスの継続利用にどのような影響を与えますか？

ポイント機能があることによるサービスの継続利用への影響を聞いたところ、「積極的に利用するようになる」と回答した人は36.0%、「ある程度利用するようになる」と回答した人は46.5%となり、82.5%の人が継続した利用意欲を持つと回答しました。ポイント機能があることで、サービスの利用促進に繋がるようです。

ポイント機能があることであなたのサービスの継続利用にどのような影響を与えますか？

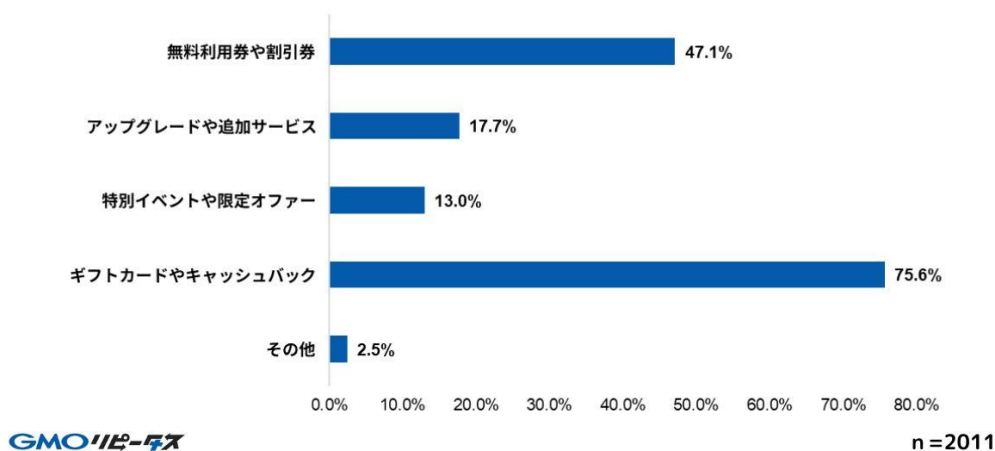


調査 3 : サービスにどのようなポイント交換先があると利用が促進されますか？（複数回答可）

どのようなポイント交換先があると利用促進されるか聞いたところ、「ギフトカードやキャッシュバック」(75.6%) が最も多く、「無料利用券や割引券」(47.1%) が続きました。

「アップグレードや追加サービス」(17.7%)と「特別イベントや限定オファー」(13.0%)は10%台に留まり、付加価値となるサービスや特典よりも、現金の代わりとなるような交換先が利用促進に繋がること分かりました。

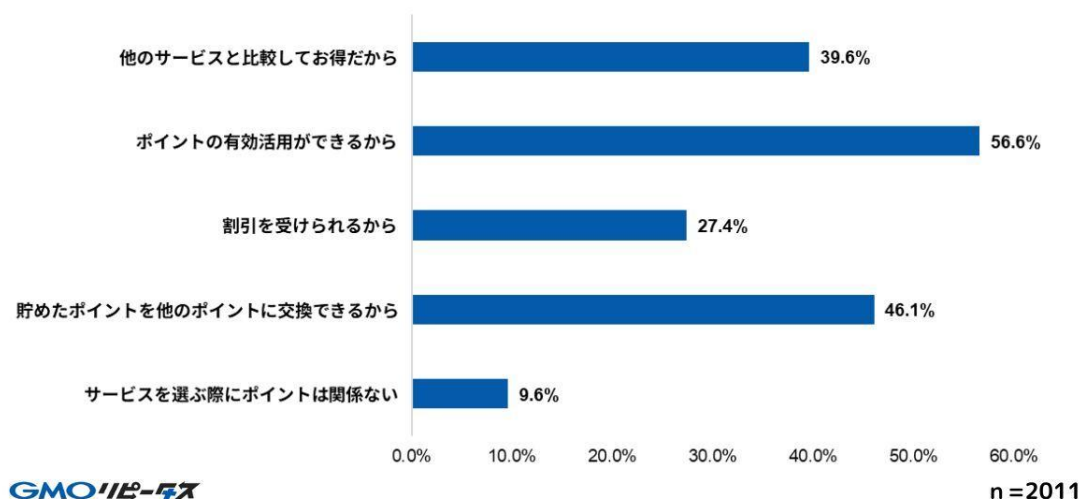
サービスにどのようなポイント交換先があると利用が促進されますか？(複数回答)



調査 4：新規で利用するサービスを決める際にポイントを貯めることができるサービスを選ぶ理由は何ですか？(複数回答可)

ポイントを貯められるサービスを選ぶ理由を聞いたところ、「ポイントの有効活用ができるから」(56.6%)や「貯めたポイントを他のポイントに交換できるから」(46.1%)が多くなり、ポイントの使い勝手の良さが重視されているということがわかりました。また、「他のサービスと比較してお得だから」(39.6%)や「割引を受けられるから」(27.4%)といった経済的なメリットを求める声も多く見られました。「サービスを選ぶ際にポイントは関係ない」との回答は9.6%にとどまり、90%以上の方がポイントの活用方法を工夫していることがうかがえます。

新規で利用するサービスを決める際にポイントを貯めることができるサービスを選ぶ理由は何ですか？(複数回答)

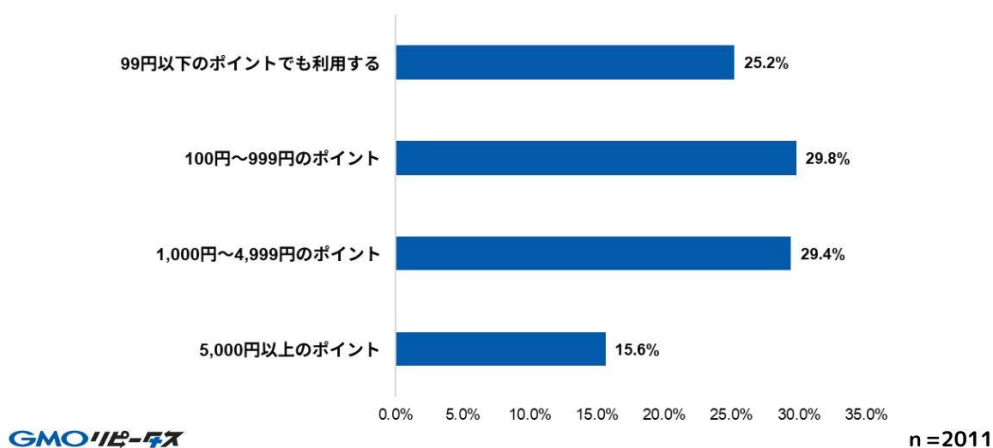


調査 5：どの程度のポイントが貯まるとサービスを利用したいと感じますか？

どの程度のポイントが貯まるとサービスを利用したいと感じるか聞いたところ、「100円～999円」(29.8%)が最も多く、「1,000円～4,999円」(29.4%)、「99円以下」(25.2%)と続きました。ある程度のポイントを求める人がいる一方で、4人に1人が少額のポイントでもサービス利用の動機となることが

分かりました。

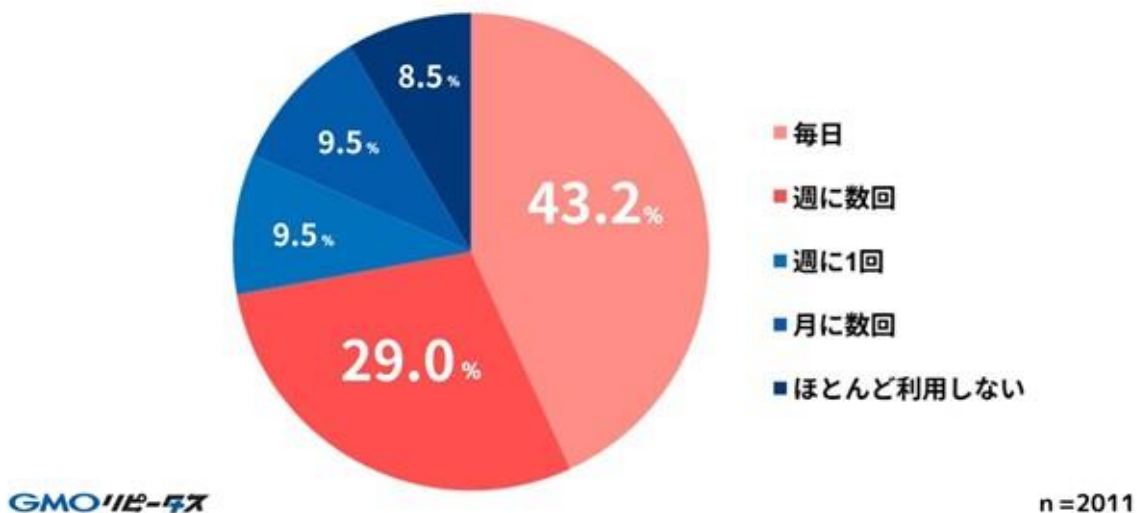
どの程度のポイントが貯まるとサービスを利用したいと感じますか？



調査 6：ポイントを貯めるために、どの程度の頻度でサービスを利用しますか？

ポイントを貯めるためにどの頻度でサービスを利用しているか聞いたところ、「毎日」が43.2%と最も多くなりました。週に1回以上利用している人と合わせると81.7%となり、多くの人が日常的にポイントを貯めるためにサービスを利用していることが分かりました。

ポイントを貯めるために、どの程度の頻度でサービスを利用しますか？



【総括】

今回の結果から、多くの人が「ポイ活」への関心が高く、ポイント機能がサービスの選択やその利用促進に大きく影響していることが分かりました。顧客との接点を求める企業にとって「ポイント」はとても重要な存在であると考えられます。

GMOメディアでは、引き続き「ポイ活」に関する動向の調査を行ってまいります。

【GMO リピータス】について】（URL : <https://repeatas.gmo.media/>）

GMO リピータスは、運営開始から 20 年を超えるポイ活サイト「ポイントタウン byGMO」で培ったノウハウを活かし、企業の独自のポイントサービス構築・運営を支援するシステムを提供しています。蓄積されたノウハウで質の高い施策提案や顧客分析を行い、訪問率・売上げの向上をサポートし、ポイント CRM 導入を全面的にバックアップします。アフィリエイト広告やアドネットワーク広告を活用したゲームコンテンツ、キャンペーンなど、広告×ポイントを組み合わせたコンテンツを強みとしています。

【GMO メディア株式会社について】（URL : <https://www.gmo.media/>）

GMO メディアは、創業以来インターネット上で自社開発・自社運営のサービス群であるメディア事業を中心に展開しています。現在はプログラミング教育ポータル「コエテコ byGMO」と美容医療の情報に特化した「キレイパス byGMO」の 2 事業を投資育成し、それぞれプログラミング教室や医療機関の DX を支援するサービスも展開しています。さらに、ソリューション事業としてメディア運営で培ったノウハウを基にポイントサイトの構築を支援する「GMO リピータス」とアフィリエイト ASP「AffiTown byGMO」など提携パートナーの収益化のサポートも行っています。

【GMO リサーチ&AI が運営する「infoQ」について】（URL : <https://infoq.jp/>）

「infoQ」のアンケートは Web 調査だけでなく、インタビューやホームユーステストなど多岐にわたります。アンケート以外にも、様々なコンテンツを通じてポイントを貯めることができ、貯まったポイントを 1 ポイント=1 円相当として現金や電子マネー、お買い物にも使える人気のギフト券など一部即時交換も可能です。

「infoQ」で実施されたアンケートの結果は、新製品やサービスの市場調査、消費者の意見や嗜好の把握、広告やキャンペーンの効果測定など、幅広い目的に活用されています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- | | |
|---|---|
| ●GMO メディア株式会社
コーポレート部 広報担当 黒田
TEL : 03-5456-2626
E-mail : pr@gmo.media | ●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 田部井
TEL : 03-5456-2695
URL : https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/ |
|---|---|

【GMO メディア株式会社】（URL : <https://www.gmo.media/>）

会 社 名	GMO メディア株式会社（東証グロース市場 証券コード：6180）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 森 輝幸
事 業 内 容	■メディア事業 ■ソリューション事業
資 本 金	7 億 6,197 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2024 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.